

「メディカル ジャパン」を活用した 関西のポテンシャル発信・強化に関する結果について

広域産業振興局

国内外に広く関西のポテンシャルを発信し、関西の認知度・存在感の向上を図ることで、域内関連産業の振興及び域内への投資、企業立地の促進につなげるため、下記のとおり民間主催の医療総合展「メディカル ジャパン」において、ブース出展及びセミナーを行いました。

記

1 「メディカル ジャパン 2018 大阪」の概要

- ・主 催 リード エグジビション ジャパン株式会社
- ・特別協力 関西広域連合
- ・会 期 平成30年2月21日（水）～23日（金）（3日間）
- ・会 場 インテックス大阪（1～6号館）
- ・出展社数 1, 225社
- ・来場者数 31, 245名

2 結果報告

(1) オープニングセレモニー（2月21日（水）9:50～）

竹山広域産業振興副担当委員、関西広域連合議会から横倉議長が出席。主催者に続き、関西広域連合を代表して松井担当委員が挨拶を行い、その後、45名の来賓によるテープカットが行なわれました。

オープニングセレモニーの様子



(2) 関西広域連合ブースの出展

関西の強みである医療・ライフサイエンス分野の産業ポテンシャルをPRするため、関西広域連合ブース「関西バイオクラスター」を出展し、関西のバイオの強み・ポテンシャル、先進的・革新的な取組、産学官連携の事例などについて、映像やパネル、パンフレットに加え、製品・試作品の実物展示により、わかりやすく紹介しました。ブースには3, 434名が来場。ブース内ミニセミナーでは、関西のバイオ拠点や先進的研究施設の取組紹介、医療機器分野参入促進などをテーマに25本実施し、延べ561名が聴講。また、医療機器相談コーナーでは37件の相談がありました。

関西広域連合出展ブース



(3) 研究成果企業化促進セミナーの実施

産学官連携の促進や医療機器分野への参入促進を目的に、6箇所の特設会場にて研究成果企業化促進セミナーを実施しました。大学や研究機関が企業とのマッチングを希望する45本の研究成果を発表、延べ1,071名が聴講しました。

研究成果企業化促進セミナー



(4) 関連事業

○ 施設見学ツアーの実施（主催：リード エグジビション ジャパン株式会社 協力：関西広域連合）

関西が誇る医療・ライフサイエンス分野の研究機関等を訪問する施設見学ツアーが実施されました。関西広域連合は、特別協力の立場から主催者に対し見学先候補を紹介し、理化学研究所計算科学研究機構（AICS）、理化学研究所生命システム研究センター（QBiC）、大阪大学免疫学フロンティア研究センター（IFReC）、徳島大学病院、京都大学iPS細胞研究所（CiRA）、京都大学原子炉実験所、兵庫県立粒子線医療センター附属神戸陽子線センターを訪問する7コースのツアーが催行され、合計117名が参加されました。